

令和3年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	～自宅で！オンラインで！地域と繋がる！～第26回(令和3年度)ボランティア体験プログラム
2	実施社会福祉協議会	川越市社会福祉協議会
3	協力団体	市内福祉施設
4	活動年月日	令和3年7月20日～9月30日
5	活動場所	参加者自宅
6	内容	雑巾・台拭き・布巾制作、クイズ集・なぞなぞ集制作、足拭きマット制作、フェルトのおもちゃ制作、牛乳パックでつくるおもちゃやイスの制作、福祉施設の利用者へ手紙を書く、チラシで作るゴミパック制作、塗り絵の原画制作、手芸品の制作、折り紙で作るコマやメダル作り、赤い羽根共同募金の募金箱制作、衣類・フードバンク、自宅周辺の清掃

7 活動の様子
 ○ 今年度は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、自宅でできる活動を中心にメニューを作成しました。活動中の写真や感想をご紹介します♪

自分が得意なことを生かして
 良かったです。
 このおもちゃを使う子が野菜への苦
 手意識がなくなるといいと思います。
 (フェルトのおもちゃ制作)



使ってくれる人に喜んでもらえたら
 うれしいです。
 人と人の関わり合い、繋がりがいで
 協力し合いながら社会が成り立って
 いると勉強になりました。
 (ポーチなどの手芸品・折り紙で作る
 花のメダル作り)



コロナ禍で直接お手伝いをすることはでき
 ませんでしたが、作った塗り絵で少しでも
 楽しんでもらえれば幸いです。
 (塗り絵の原画制作)



参加者に作っていただいた作品
 は、川越市社協が参加施設にお
 渡ししました。
 右の写真は、保育園の先生方か
 ら園児のみなさんに作品をお渡し
 している写真です！

